

岩手県 冬の終わりの風物詩「白鳥の旅立ち」

雪解けが進み、三寒四温を繰り返していますが、**「3月の岩手はまだまだ寒い！」** 県内では、最低気温が▲10℃を下回る場所もあります。

冬から春に入れ替わるこの時季の、岩手県の風物詩を紹介します。



3月になりますと、越冬のために県内の川や湖沼に飛来していた白鳥が、北へと旅立っていきます。

北に向かう白鳥の群れを目にすると、長かった冬が終わりに近づいている事を感じます。

駐車場から撮影しました。周りも雪で白いので白鳥がわかりませんね！



拡大しました。翼を休めながら食事をしているのが、わかりますか？

「気温の変動が大きい季節」体調管理に注意をして安定供給をいたします